

有限会社あずま家具住建センター SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年9月28日

有限会社あずま家具住建センター
代表取締役 石川 昭美

◆経営方針

「地域の元気＝笑顔を創り出す」

◆目指す姿

家具と贈り物を通じ、1人1人との繋がりを紡ぐ役割を担い、元気と笑顔あふれる地域づくりに貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

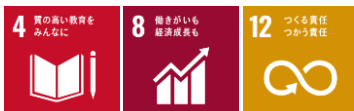
働きがい

社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。

<具体的な取り組み>

資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備／丁寧な教育指導／チームワークで完成度の高いものを作るやりがい／社員のキャリア面談の実施

— 関連ゴール —



ワークライフバランス

社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。

<具体的な取り組み>

産前・産後休業・育児休業制度の整備／介護休暇・介護復職支援制度の整備／各種休暇を取得しやすい風土づくり／柔軟な勤務体制、フレックス制度の導入

— 関連ゴール —



女性活躍の推進

性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。

<具体的な取り組み>

女性の採用数・割合の目標設定／女性管理職登用の目標設定／女性活躍優良企業の認定（えるぼし認定等）取得／託児環境を整備

— 関連ゴール —



教育への貢献

自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。

<具体的な取り組み>

職業体験や出張授業の企画・実施／文化イベント企画・協賛（アートイベントやコンサート等）／地域のスポーツ振興、イベントへの参加・協賛／交通教室の実施

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

